



2016年9月29日

アウディ ジャパン株式会社
プレス問い合わせ 03-5475-6309
<http://audi-press.jp/>

お客様問い合わせ 0120-598106
アウディ コミュニケーションセンター

パリモーターショー2016

新型 Audi A5/S5 Sportback - デザインと機能を融合

- 新しいスタイリング、さらに改善された効率、広く実用的なインテリア
- 代替燃料：Audi A5 g-tron は、e-gas、天然ガス、またはガソリンで走行可能
- 高性能モデル Audi S5 は 354hp、500Nm のハイパワーエンジンを搭載

2016年9月 インゴルシュタット

デビュー7周年を迎えた Audi A5 Sportback に、新たなバージョンが登場します。この5ドアクーペは、エレガントでエモーショナルなデザイン、高い機能性、広く快適な室内空間を融合しています。同時に、ファミリーカーとしても優れたこのモデルは、最新のインフォテインメント機能を備え、最高のコネクティビティを実現しています。さらに完全に見直された足回り、高性能なパワーユニット、革新的なドライバースタシアンシステムも採用しています。高性能仕様の S5 には、354hp、500Nm を発生する新開発のターボチャージャー付 6 気筒エンジンを搭載。また、A5 Sportback シリーズでは初めて、Audi e-gas、天然ガス、ガソリンのいずれを燃料としても走れる g-tron モデルを新たに設定しています。

エクステリアデザイン

新型 Audi A5 Sportback は、スポーティで非常にバランスが取れたプロポーションを特徴としています。全長は 4,733mm、全幅は 1,843mm、全高は 1,386mm、ホイールベースは 2,824mm に設定されています。アウディのデザイナーは、新型 Audi A5 Sportback において、ドラマティックなシルエットとアスリートのように引き締まったボディラインを巧みに融合しました。延長されたホイールベース、短い前後オーバーハング、パワードームを備えた長いラップアラウンド・ボンネットにより、クルマの躍動感が強調されています。

新型 A5 Sportback のもうひとつの視覚的特徴は、スポーティなフロントエンドです。立体的な造形が与えられたシングルフレームグリルは、従来型よりずっと低く幅広くなりました。仕様によっては、ラジエーターグリルが繊細なブラックマット仕上げになります。「スポーツ」トリムラインでは、グリルのベースカラーがトワイライトグレーとなり、そこにマットアルミニウムシルバーの水平バーが配されるデザインになります。「デザイン」トリムラインでは、エレガントなダークチタニウムブラックとクロームの水平バーの組み合わせとなります。サイドエアインテークには大胆な縁取りが施され、オプションの S line エクステリアパッケージを選択すると、そこにハニカムグリルが装着され、さらにマットアルミニウムシルバーの水平トリムバーが、フロントエンド全体を横断するようになります。

サイドビュー

ウェーブしたショルダーラインが、Audi A5 Sportback のエレガンスでエモーショナルなスタイルを演出しています。これは、従来型にもみられた A5 の視覚的特徴のひとつですが、立体的な造形がなされた新型のラインは、さらに印象が鮮明になっています。光と影のインタープレイにより、この上ない魅力が生み出されています。ボディサイドを前後に貫くウェーブラインと、ホイールアーチの上の明確なバルジは quattro の DNA を表現したものです。フロントホイールアーチとフロントドアをつなぐ部分に装着

された立体的なクロームトリムエレメントが、新型 Audi A5 のスポーティなキャラクターを象徴しています。かなり後方にデザインされた A ピラーから始まるルーラインが、フレームレスドアを備えた引き締まったボディの上に、流れるような弧を描いています。フロント及びリヤサイドウインドウは、マットアルミシルバーのトリムストリップにより強調されています。

リヤボディ

リヤエンドも、水平ラインを基調とした立体的造形を特徴としています。アルミニウム製のラゲージコンパートメントリッドの末端部分はスポイラー効果のあるエッジを形成しており、空力特性の改善に貢献しています。ボディ同色のリヤエプロンの下部にも、別個のリフレクターが設置されており、ボディの幅の広さを視覚的に強調する役割を果たしています。

スリムな 3 次元デザインのリヤコンビネーションランプには、標準で LED テクノロジーが採用されており、LED が点灯すると、ライトの立体感がとりわけ強調されます。メインとなるテールライト機能の下に繊細なグラフィックのブレーキライトが設置され、その上方には、ダイナミックターンシグナルが精密な光のラインを形成しています（LED ヘッドライト以上を装着したモデル）。また、リヤウインドウの上端にはハイマウントブレーキライトが設置され、点灯時には左右一杯に繊細な光のラインを表示します。

インテリア

新型 Audi A5 Sportback は、室内もかなり広くなっています。従来型と比較すると、室内長は 17mm、前席のショルダールームは 11mm、後席のニールームは 24mm 拡大されました。洗練された素材と色づかい、精密な加工と組み付けは、アウディならではといえます。室内の広々感、水平基調のインストルメントパネルによっても強調されています。30 のカラーを選べるオプションのアンビエントライティングを選ぶと、室内のムードをさらに高めることが可能です。

新型 A5 Sportback の荷室容量は 480ℓ で、クラストップレベルを誇ります。ラゲージコンパートメントリッドは、標準で電動タイプが採用されていますが、オプションで、センサーコントロールで自動開閉するシステムもオーダーすることもできます。

ディスプレイ/操作系

操作系とディスプレイには、フリーテキストサーチなどに代表される新しいコンセプトを導入したことで、ドライバーはすべての機能を簡単かつ直感的に操作できるようになりました。インストルメントクラスターは、標準装備のアナログタイプのほかに、オプションでアウディバーチャルコックピットが設定されています。このコックピットは、さまざまなディスプレイ表示により、ドライバーにさらなる利便性を提供します。大型で高解像度の TFT モニター（12.3 インチ）により、きわめて詳細なグラフィックを楽しむことができます。また、オプションのヘッドアップディスプレイを選択すると、運転にかかわるあらゆる情報が、容易に読み取れるアイコンと数字がフロントウインドウ上に映し出されるようになり、ドライバーは道路から目を離すことなく運転することができます。

インフォテイメント/Audi connect

最上級のインフォテイメントシステムは、MMI タッチ付 MMI ナビゲーションプラスです。このシステムには、解像度 1,024×480 ピクセルの 8.3 インチモニター、10GB のフラッシュメモリー、DVD プレイヤーなどのほか、車両購入後 3 年間の Audi connect サービス無料使用の権利、最大 5 回のナビゲーションデータ更新サービスが含まれています。アウディの MMI ナビゲーションプラスは、数多くのアシスタンスシステム及びセーフティシステムと緊密に連携して機能します。

オーディオ スマートフォンインターフェイスにより、iOS と Android のスマートフォンが、専用に開発された MMI 環境のなかに融合されるようになりました。オーディオフォンボックスは、スマートフォンを車載のアンテナにワイヤレスで接続して、受信クオリティを高めます。オーディオフォンボックスにはまた、Qi 規格に基づいて、スマートフォンを非接触で充電する機能も備わっています。革新的な 3D サウンドを実現したバング&オルフセンサウンドシステムは、音響的な「高さ」を表現することで、まるでコンサートホールにいるような感覚を実現しています。このシステムは、755 ワットのハイパワーアンプを使用して、合計 19 のスピーカーを駆動します。オーディオタブレットは、柔軟に使用できる後席エンターテインメントデバイスのひとつで、車内だけでなく、取り外して車外で利用することもできます。

ドライバーアシスタンスシステム

新型 Audi A5 Sportback では、ドライバーアシスタンスシステムが多くの機能を担っています。様々なテクノロジーをインテリジェントに組み合わせることで、クルマの安全性、快適性、効率が高まっています。同時にオーディオは、自動運転を見据えた次のステップにも着手しています。

そこで主役の座を務めるのは、トラフィックジャムアシスト及びストップ&ゴー機能を備えたアダプティブクルーズコントロール (ACC) です。このシステムは、車速 65km 以下の混雑した道路を走行している場合に、ブレーキ、アクセルだけでなく、状況に応じてステアリング操作まで代行することで、ドライバーの負担を大幅に軽減します。また、予測効率アシスタントは、GPS の位置情報をもとにクルマの周囲のルートを分析し、状況に即したアドバイスを提供することで、燃料節約のサポートをします。このシステムは、このセグメントではユニークな機能のひとつです。

衝突回避アシストは、クルマが障害物に近づいた場合に、事故を避けるための介入を行います。フロントカメラ、ACC、レーダーセンサーからのデータに基づいて、システムが瞬間的に適切な走行ラインを導き出します。他にも、ターンアシスト、パークアシスト、クロストラフィックアシストリヤ、エグジットワーニング、カメラからの情報をもとにした道路標識認識システム、オーディオアクティブレーンアシスト、オーディオサイドアシストといったシステムが標準もしくはオプションで用意されています。

サスペンション

広いトレッドと比較的長いホイールベースが、バランスのとれたスポーティな足回りの基盤となっています。トレッドは、フロントが 1,587mm、リヤが 1,568mm です。ホイールベースは 2,824mm です。

フロントサスペンションは、設計が見直された 5 リンクシステムで、リヤサスペンションも、今回から従来のトラペゾイダルリンクに代わって 5 リンクのシステムが採用されることになりました。オプション設定されるアダプティブダンパーは、全モデルに標準装着されるオーディオ ドライブセレクト ダイナミック ハンドリング システムに統合されています。これにより、運動性能と快適性を高度に融合したドライブ体験が実現しています。新しい電動パワーステアリングは、路面からのフィードバックがより正確になり、ステアリングレスポンスもより精密になりました。さらに、車速及びステアリング切り角に応じてギアレシオが変化するダイナミックステアリングもオプション設定されています。

エンジン/ドライブトレイン

新型 Audi A5 Sportback には、2 タイプの TFSI と 3 タイプの TDI ユニットが設定されています。出力範囲は 140kW (190hp) ~210kW (286hp) です。従来型と比べると、最高出力を最大 17 パーセント向上させながら、燃料消費量は最大 22 パーセントも削減されています。

トランスミッションは、6 速マニュアル、7 速 S トロニック (デュアルクラッチトランスミッション)、

8 速ティプトロニックの 3 タイプが設定されており、それぞれ、組み合わせられるエンジンに応じて、専用のプログラムが設定されています。駆動方式は、前輪駆動と quattro フルタイム四輪駆動システムが、2 つのエンジンとの組み合わせで設定されています。210kW (285hp) を発生する 3.0 TDI 搭載車では、quattro が標準装備されます。

V6 ターボエンジンを搭載した新型 Audi S5 Sportback は、0-100km/h を 4.7 秒で加速し、最高速度は 250km/h（電子リミッター作動）に達します。このモデルには、quattro 及び 8 速ティプトロニックが標準となります。完全に新しいバージョンとして、多様な燃料に対応する g-tron モデルがラインナップに追加されました。このモデルに搭載される 2.0 TFSI エンジンには、最高出力 125kW（170hp）を発生し、燃料は Audi e-gas のほか、天然ガスや通常のガソリンでも走行することができます。

ボディ/装備

新型 Audi A5 Sportback のボディは、同セグメントのクルマのなかで最軽量のひとつに数えられます。複数の素材を巧みに組み合わせることで、従来型に対して 15kg の軽量化が実現しています。ドライバーを除いた車両重量は、もっとも軽い仕様で 1,470kg と、従来型と比べて最大 86kg 軽くなっています。

その一方で、装備レベルは従来型から大幅に向上しています。様々な装備パッケージを含めた新しいラインコンセプトにより、お客様が好みに応じて、デザインや素材をカスタマイズする選択の幅も広がりました。

新型 Audi A5 及び S5 Sportback は、2017 年初頭から、ドイツを含めたヨーロッパ諸国で販売が開始される予定です。A5 Sportback のベースプライスは 37,800 ユーロです。S5 Sportback は 62,500 ユーロとなります。

*本リリースは、ヨーロッパ仕様に基づく AUDI AG 配信資料の翻訳版です。